



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月31日

上場会社名 江守商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 9963 URL <http://www.emori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 揚原 安麿 TEL 0776-36-1133

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	101,184	50.2	2,732	107.1	2,584	123.0	1,684	131.2
25年3月期第2四半期	67,377	18.1	1,319	△6.2	1,158	△6.8	728	△2.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,181百万円 (301.4%) 25年3月期第2四半期 1,041百万円 (103.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	156.78	—
25年3月期第2四半期	69.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	85,715	19,514	22.7
25年3月期	71,664	14,420	19.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 19,485百万円 25年3月期 13,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	21.00	38.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	28.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成25年10月31日）公表しました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	41.7	5,600	74.5	5,080	69.0	3,200	66.7	277.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成25年10月31日）公表しました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、平成26年3月期（予想）の1株当たり当期純利益は、公募株式数（1,600,000株）及びオーバーアロットメントによる第三者割当増資分（240,000株）を含めた期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）江守商事（上海）化工有限公司、除外 1社（社名）THAI USUI CO., LTD.
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,340,000株	25年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	8,232株	25年3月期	8,163株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	10,743,163株	25年3月期2Q	10,491,852株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済動向の不透明感から景気の下振れが引き続き懸念されるものの、円安・株高基調が続く中で、企業業績の改善や個人消費の持ち直しなど、景気の自律的な回復に向けた動きが見られるようになりました。

このような状況の中、当社の主要報告セグメントである「ケミカル」セグメントでは、第1四半期に引き続き、中国市場における食糧、金属資源の売上が好調に推移した結果、大幅な増収増益となり、現地子会社の人民元ベースの営業利益は前年同四半期に比べ倍増いたしました。「情報機器」セグメントでは、前年同四半期のような大型のシステム納入がなく、減収とはなったものの、相対的に利益率の高い開発案件の比重が高まったことから、情報機器セグメント全体としては増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,011億84百万円（前年同四半期比50.2%増）、営業利益は27億32百万円（同107.1%増）、経常利益は25億84百万円（同123.0%増）、四半期純利益は16億84百万円（同131.2%増）となり、売上高については、第2四半期連結累計期間で初めて1,000億円を超える結果となりました。また、利益金額についても第2四半期連結累計期間では過去最高となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ケミカル

当第2四半期連結累計期間の売上高は978億65百万円（同53.6%増）、セグメント利益（営業利益）は29億68百万円（同82.9%増）となりました。

中国の内需関連では、拡大する個人消費を背景に、トウモロコシやアルコール、高級米など、食糧の売上が大幅に増加し、連結業績をけん引いたしました。また、中国国内における設備投資意欲も堅調でマンガン、銅、アルミニウム、精製鉄粉といった金属資源をはじめ、医薬中間体、原紙用薬品等の有機化合物の売上も好調に推移いたしました。

日本国内では、持ち直しつつある個人消費を背景に、アミューズメント業界向けの新規案件が業績に寄与したほか、猛暑の影響でエアコン・冷蔵庫等、白物家電のデバイスやモーター関連部品が堅調に推移いたしました。また、自動車や住宅関連資材は、第1四半期に引き続き好調な受注状況が続きました。

②情報機器

当第2四半期連結累計期間の売上高は22億8百万円（同12.4%減）、セグメント利益（営業利益）は3億81百万円（同135.3%増）となりました。

前年同四半期のようなスポットの金融機関向け大型システム納入がなかったため、売上高は減少したものの、全般的に活発な引き合いがあり、海外ソフト並びに相対的に利益率の高いシステム開発案件について順調に検収に繋がった結果、増益となりました。

③機械設備

当第2四半期連結累計期間の売上高は2億16百万円（同22.1%減）、セグメント損失（営業損失）は17百万円（前年同四半期はセグメント利益2百万円）となりました。

主要な取引先である化学品製造業において、設備投資への慎重さが見られ、大口案件に対する凍結が多く、減収減益となりました。

④その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は8億94百万円（同3.9%増）、セグメント利益（営業利益）は7百万円（同37.9%減）となりました。

移動体通信機器の販売が昨年に続き好調に推移いたしました。メディア開発において依然、先行投資の状況が続いた結果、増収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ140億51百万円増加し、857億15百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより138億57百万円増加しました。固定資産は、投資有価証券の増加などにより1億94百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ89億57百万円増加し、662億1百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより70億76百万円増加しました。固定負債は、長期借入金の増加などにより18億81百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ50億93百万円増加し、195億14百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間に実施した公募増資及び第三者割当増資の結果、資本金及び資本剰余金が9億94百万円それぞれ増加いたしました。さらに利益剰余金が14億1百万円、為替換算調整勘定が19億34百万円、それぞれ増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.7ポイント増加し22.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、107億50百万円となり、前連結会計年度末より33億43百万円増加いたしました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、5億74百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は26億50百万円の収入）となりました。中国子会社における食糧・資源関連取引の増加に伴い、仕入代金の支払いが先行する状況が続きましたが、前期支出済みの前渡金を当期の仕入代金に充当したことにより、支払いが抑制された結果、第2四半期連結累計期間としては2期連続で営業活動によるキャッシュ・フローは収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、66百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は4億98百万円の支出）となりました。これは主として、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入4億60百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出3億61百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、18億96百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は32億2百万円の支出）となりました。これは主として、株式の発行による収入19億71百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年7月29日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、本日（平成25年10月31日）公表しました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、新たに設立した江守商事（上海）化工有限公司を連結の範囲に含めております。また、第1四半期連結会計期間においてTHAI USUI CO., LTD.の株式の一部を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,406,860	10,750,332
受取手形及び売掛金	43,281,528	53,764,862
たな卸資産	7,030,398	8,339,330
繰延税金資産	214,847	281,690
その他	4,512,606	3,158,189
貸倒引当金	△9,743	△657
流動資産合計	62,436,498	76,293,746
固定資産		
有形固定資産	4,481,262	3,724,696
無形固定資産		
のれん	78,460	67,232
その他	558,377	629,166
無形固定資産合計	636,838	696,398
投資その他の資産		
投資有価証券	3,807,685	4,692,295
繰延税金資産	58,179	51,757
その他	266,539	279,725
貸倒引当金	△22,579	△22,741
投資その他の資産合計	4,109,824	5,001,036
固定資産合計	9,227,926	9,422,131
資産合計	71,664,424	85,715,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,236,612	22,063,578
短期借入金	24,556,242	26,251,152
1年内返済予定の長期借入金	1,051,038	724,829
未払法人税等	473,386	739,035
賞与引当金	274,234	431,210
その他	1,463,098	1,920,829
流動負債合計	45,054,611	52,130,635
固定負債		
長期借入金	10,942,633	12,455,164
繰延税金負債	1,014,011	1,380,613
再評価に係る繰延税金負債	68,730	68,730
退職給付引当金	40,096	36,948
役員退職慰労引当金	117,122	117,122
その他	6,384	12,138
固定負債合計	12,188,977	14,070,716
負債合計	57,243,588	66,201,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,320	1,794,281
資本剰余金	1,023,620	2,018,581
利益剰余金	9,968,903	11,370,879
自己株式	△1,809	△1,909
株主資本合計	11,790,034	15,181,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,315,059	1,826,537
繰延ヘッジ損益	124	△881
土地再評価差額金	125,422	125,422
為替換算調整勘定	417,845	2,352,624
その他の包括利益累計額合計	1,858,452	4,303,702
少数株主持分	772,348	28,990
純資産合計	14,420,835	19,514,526
負債純資産合計	71,664,424	85,715,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	67,377,199	101,184,164
売上原価	63,421,607	95,239,084
売上総利益	3,955,591	5,945,080
販売費及び一般管理費	2,636,341	3,212,335
営業利益	1,319,250	2,732,744
営業外収益		
受取利息	9,127	10,858
受取配当金	40,230	54,202
持分法による投資利益	3,651	7,602
為替差益	—	208,898
その他	54,793	88,857
営業外収益合計	107,804	370,419
営業外費用		
支払利息	200,445	379,441
株式交付費	—	18,043
その他	68,024	121,607
営業外費用合計	268,469	519,092
経常利益	1,158,584	2,584,071
特別利益		
固定資産売却益	1,185	887
関係会社株式売却益	—	33,251
特別利益合計	1,185	34,139
特別損失		
災害による損失	12,464	—
固定資産処分損	8,632	444
投資有価証券評価損	4,904	841
その他	—	70
特別損失合計	26,001	1,356
税金等調整前四半期純利益	1,133,768	2,616,854
法人税、住民税及び事業税	401,166	921,185
法人税等調整額	17,561	15,005
法人税等合計	418,728	936,190
少数株主損益調整前四半期純利益	715,039	1,680,664
少数株主損失(△)	△13,555	△3,597
四半期純利益	728,595	1,684,261

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	715,039	1,680,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161,491	511,477
繰延ヘッジ損益	132	△1,006
為替換算調整勘定	486,887	1,978,837
持分法適用会社に対する持分相当額	1,192	11,559
その他の包括利益合計	326,720	2,500,868
四半期包括利益	1,041,760	4,181,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,046,090	4,129,511
少数株主に係る四半期包括利益	△4,330	52,021

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,133,768	2,616,854
減価償却費	151,370	121,305
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14,757	△10,108
賞与引当金の増減額 (△は減少)	76,130	161,126
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,937	3,603
受取利息及び受取配当金	△49,358	△65,061
支払利息	200,445	379,441
株式交付費	—	18,043
持分法による投資損益 (△は益)	△3,651	△7,602
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△33,251
有形固定資産除売却損益 (△は益)	7,447	△442
災害損失	12,464	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,126,795	△5,687,346
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△226,267	△892,963
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,389,314	2,938,150
その他	900,634	2,037,284
小計	2,455,682	1,579,035
利息及び配当金の受取額	62,216	82,502
利息の支払額	△212,609	△424,781
法人税等の支払額	△475,545	△662,578
保険金の受取額	821,076	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,650,820	574,178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△68,148	△24,077
有形及び無形固定資産の取得による支出	△445,249	△361,988
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,635	1,251
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	460,387
その他	12,603	△8,680
投資活動によるキャッシュ・フロー	△498,159	66,891
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,699,908	△794,352
長期借入れによる収入	1,192,102	1,957,300
長期借入金の返済による支出	△499,326	△786,354
株式の発行による収入	—	1,971,879
配当金の支払額	△188,853	△220,328
少数株主への配当金の支払額	△1,950	△230,237
その他	△4,792	△1,286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,202,728	1,896,619
現金及び現金同等物に係る換算差額	△299,351	805,781
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,349,419	3,343,471
現金及び現金同等物の期首残高	6,674,625	7,406,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,325,205	10,750,332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において公募増資及び第三者割当増資を実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ994,961千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,794,281千円、資本剰余金が2,018,581千円となりました。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ケミカル	情報機器	機械設備	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	63,720,009	2,519,251	277,349	66,516,610	860,588	67,377,199	—	67,377,199
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	13,247	75,826	119,958	209,032	111,524	320,556	△320,556	—
計	63,733,256	2,595,077	397,307	66,725,642	972,113	67,697,756	△320,556	67,377,199
セグメント利益	1,622,742	162,167	2,766	1,787,677	12,312	1,799,989	△480,739	1,319,250

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、移動体通信機器事業、ダストコントロール商品の販売及びリース事業、保険サービス事業、配送及び倉庫事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△480,739千円には、セグメント間取引消去17,573千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△498,312千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ケミカル	情報機器	機械設備	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	97,865,776	2,208,077	216,155	100,290,009	894,155	101,184,164	—	101,184,164
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	3,256	176,983	22,959	203,199	107,877	311,076	△311,076	—
計	97,869,033	2,385,060	239,114	100,493,208	1,002,032	101,495,240	△311,076	101,184,164
セグメント利益 又は損失 (△)	2,968,378	381,506	△17,261	3,332,623	7,645	3,340,268	△607,524	2,732,744

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、移動体通信機器事業、ダストコントロール商品の販売及びリース事業、保険サービス事業、メディア開発事業、配送及び倉庫事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△607,524千円には、セグメント間取引消去△79千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△607,445千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。